

薔薇散る花園

踊る阿呆に見る阿呆

◆「VIP の設定」

動物園《ロサ・ペタロ》

動物園と呼ばれてはいるが、実際は闘技場みたいなものである。
動物同士を戦わせたり、時には動物と人間が戦うことも。
出場には莫大な金がかかるが、勝った時の見返りも大きい。
そして観客も、どちらが勝つかに莫大な金を賭ける。

◆「獲得目標値」

「VIP の残り利権数」：智力 10

「利権獲得の際の目標値」：智力 10

「ジョーカーの表裏効果」：智力 10

「ジョーカー獲得の際の目標値」：天運 15

◆「ジョーカー」

しらゆき。

真白な毛を持つ、逞しい虎。

《ロサ・ペタロ》誕生以来の負け知らずで、彼を倒した者は《ロサ・ペタロ》の全てを得ることが出来る、と噂になるほどである。

表効果：所持者は、自分のターン開始時毎に、財を「1d6」得る。

裏効果：所持者は、ゲームⅡ開始時、《暴力》《智力》《天運》のいずれかで判定を行う。成功で、利権を「4」獲得する。失敗で、利権を「4」失う。この判定には、「財」の使用や同盟破棄によるペナルティも適用される。

この「しらゆき」だが、開始時点では、とあるピカロが所持している。(虎を連れ歩いているわけではない。彼(もしくは彼女)が持っているのは、「しらゆき」の所有権だ)

彼は《ロサ・ペタロ》設立にも一枚噛んでおり、《ロサ・ペタロ》を盛り上げるという名目で、「しらゆき」を利用している。

彼は、面白半分でVIPに手を貸しているに過ぎない。愉快犯である。他のピカロが《ロサ・ペタロ》に目を付けたのであれば、それを盛り上げることが、彼の目的になる。

ジョーカーの獲得判定に成功した際の演出だが、彼が直接PCに所有権を明け渡してもいいし、所有権を証明するパスを目の前に落としてしまうという形にしてもいい。

圧倒的暴力を使用した場合などは、「しらゆき」の所有権を賭けた闘技が行われた、ということにしてもいいだろう。PCの状況やRPに合わせて、柔軟に演出して欲しい。

RPする上で、彼の名前を知りたがる者もあるかもしれない。その時は、適当に「くろゆき」とでも名乗っておこう。(勿論、偽

名である)

裏効果の判定は、「押し付けられた「しらゆき」を上手く処分できるかどうか」の判定になる。

失敗した場合は、せっかくかき集めた利権を使ってでも、処分することになるだろう。

中には、このまま飼いたいと言い出す者もいるかもしれないが……その時は、「飼育環境を整えられるかどうか」の判定、ということにしてもいい

◆「VIP の利権」

VIP の利権数：10

シナリオ時間目安 3 時間

利権獲得の際の目標値 暴力 2d+3 智力 2d+5 色香 2d+3

※天運は無い

◆「選択ルール NPC」

NPC: 基本的には居ない。

が、前述の「くろゆき」を NPC として出しても面白いかもしれない。

その時は、彼のステータス等は自由に設定して構わない。

しかし、忘れないで欲しい。彼は愉快犯であり、演出家である。用心棒ではない。(利権を奪う以外の行動を取ってもいい、むしろ推奨する)

◆「エンディング」

あんなに多くの悪党で賑わっていた闘技場は、今や見る影もない。

静まり返った観客席。からっぽの檻。ここにはもう、何も無い。

それを知った悪党たちは、一人、また一人と、この場所を去っていく。

※ジョーカー裏効果の判定に失敗した場合

その他追加ギミックなど: VIP の設定に合わせて、街イベントの演出を大きく変えてもいい。

(丁半を《ロサ・ペタロ》の闘技への賭けイベントにする、など)